

千葉県農業大学校におけるアスベスト使用について

平成21年5月15日
千葉県農林水産部担い手支援課
電話 043-223-2901

千葉県農業大学校本館は、昭和54年に建築され、学生ホール天井部分等に吹き付け材が使用されております。

同施設は、平成17年10月に分析調査を実施し、当時の基準値（含有率1%）を超えるアスベスト（クリソタイル、アモサイト、クロシドライト）は検出されませんでした。

平成20年2月に、従来国内では使用が確認されていなかった3種類のアスベスト（トレモライト、アンソフィライト、アクチノライト）について、国内で使用されていたことが判明したため、再調査を実施したところ、新たな3種類のアスベストは検出されませんでした。基準値（含有率0.1%）を超えるクリソタイルが検出されました。

※ 再調査で基準値を超えるクリソタイルが検出された理由

厚生労働省通知による分析方法が変更されたことに伴い、新たな分析方法を用いたため。

このため、空気中のアスベスト濃度測定を実施したところ、空気中への基準値を超える飛散は確認されませんでした。安全性に万全を期すため、今後、対策工事を早期に進めてまいります。

1 施設名及び箇所名

千葉県農業大学校 本館学生ホール天井部分、階段天井部分等
東金市家之子1059

2 調査結果

- ・ 学生ホール天井部分等クリソタイル含有率 0.1%超
- ・ 学生ホール天井部分等空気中のアスベスト濃度 0.3本未満/リットル

※ 室内空気中のアスベストの基準値はありませんが、大気汚染防止法の基準値（石綿製品製造工場に対する敷地境界基準）は「10本/リットル」とされている。

3 経過

職員及び学生については、アスベスト含有吹き付け材が使用されていることについて文書による説明を行いました。併せて学生の保護者に対しては文書を配布し、周知を行いました。

また、来校者に対しては、文書を掲示し、注意喚起を行っています。

4 今後の予定

現在、天井部分等の損傷・剥離等は見受けられず、空気濃度調査の結果でも空気中への基準値を超える飛散は確認されませんでした。現場を保護（維持）するために仮囲い工事（シート等により当該箇所を覆うもの）を21年5月中に実施します。

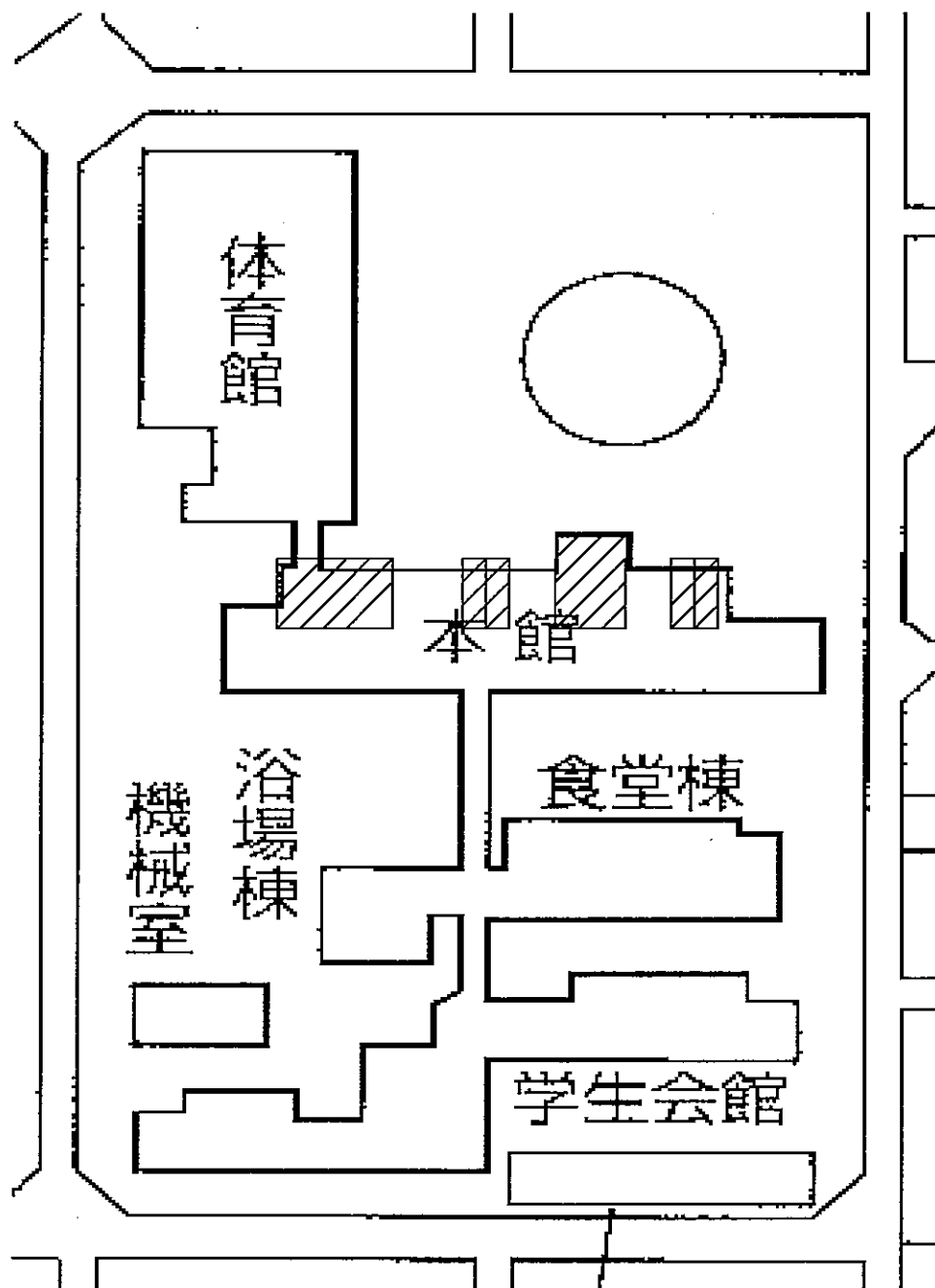
除去又は囲い込み等の対策工事については、適切に実施してまいります。

千葉県農業大学校 略図（配置図）

本館（校舎）

昭和54年建築

鉄筋コンクリート造・地上4階建て



(参考)

千葉県農業大学校の概要

- 1 所在地 東金市家之子1059番地
- 2 開 校 昭和54年4月
- 3 在校生数 126名(5月15日現在)
- 4 教職員数 50名(嘱託を含む)
- 5 学 科

学科名		入学定員	修業年限等
農学科		80名	2年
研究科		20名	2年
研修科	農業塾	30名	3日間 (年3回)
	就農準備講座	15名	8日間 (年2回)
	農業者養成研修	10名	3ヶ月
		10名	6ヶ月
アグリチャレンジ ファーム		30名	1年